

家庭学習の手引き（保護者用）

令和3年度
入田小学校

保護者の皆様へ

学校では、学習内容はもちろん、学び方を身につけさせ、学力向上に取り組んでいます。学習内容が定着するためには、家庭の協力が必要です。家庭と協力し合うことで、子どもたちの力は何倍にも高められます。家庭学習の習慣化に向けてご協力をお願いいたします。



自分で歩める子をめざして

～親子で話し合ってみませんか～

- 基本的な生活習慣の見直し
- 自学自習(家庭学習)の習慣づけ
- 毎日できるお手伝いを決め、実践する
- 家庭での読書
(読み聞かせ・親子読書 等)

家庭学習のめやす

(宿題・読書を含めて)

低学年 20～30分
中学年 40～50分
高学年 60～70分

家庭学習の内容

(こんなことをすすめてみては…)

国語…漢字練習、音読、視写、読書
意味調べ など

算数…計算練習、文章題 など

社会・理科…教科書の内容をまとめる
調べ学習 など

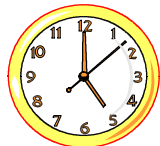
その他…本や新聞を読む など

☆各学年で身につけさせたい力、たとえば……



1年生

- ①正しい姿勢で字を書くことができる。
- ②教科書がすらすら読める。
- ③助詞(て・に・を・は)を正しく使って文章を書くことができる。
- ④ひらがな・カタカナ・配当漢字を読んだり書いたりすることができる。
- ⑤たし算・ひき算ができる。
- ⑥何時何分の時刻を読むことができる。



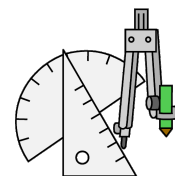
2年生

- ①配当漢字を読んだり書いたりすることができる。
- ②教科書がすらすら読める。
- ③順序よく話したり、文章を書いたりできる。
- ④かけ算の意味が分かり、九九が言える。
- ⑤たし算とひき算の筆算ができる。
- ⑥長さを理解し、それをを用いることができる。



3年生

- ①配当漢字やローマ字を読んだり書いたりすることができる。
- ②国語辞典を使って言葉を調べることができる。
- ③かんたんなわり算ができる。
- ④かけ算の筆算ができる。
- ⑤重さをはかり、表すことができる。
- ⑥コンパスを使って簡単な図形をかくことができる。



4年生

- ①配当漢字を読んだり書いたりすることができる。
- ②国語辞典や漢字辞典を正しく活用できる。
- ③わり算の筆算ができる。
- ④1/10の位までの小数の簡単な四則計算ができる。
- ⑤分母が同じ分数のたし算・ひき算ができる。
- ⑥コンパスや分度器を使って、簡単な図形をかくことができる。
- ⑦47都道府県が漢字で書け、名称と位置が分かる。



5年生

- ①配当漢字を読んだり書いたりすることができる。
- ②目的に応じ、内容や要旨をとらえながら読むことができる。
- ③小数のかけ算・わり算や分数のたし算・ひき算ができる。
- ④直方体と立方体など立体の体積を求めることができる。
- ⑤割合や百分率を使った問題を解くことができる。
- ⑥我が国の農業・水産業・工業の様子や社会の情報化と産業とのかかわりについて理解している。
- ⑦物の溶け方・振り子の運動・電磁石の変化や働きについて理解している。

6年生

- ①小学校で習得すべき漢字のすべてを読んだり書いたりすることができる。
- ②様々な文章の内容をとらえながら、読むことができる。
- ③分数のたし算やひき算・かけ算・わり算ができる。
- ④単位量あたりの問題の意味が分かり、解くことができる。
- ⑤歴史上の事件や人物について、おおむね分かる。
- ⑥日本とつながりの深い国々の関わりについて知り、考えることができる。
- ⑦理科の基本的な原理や法則が分かり、実験道具の正しい使い方を理解している。
- ⑧英語で身近な物や場所を言うことや、簡単なあいさつなどができる。